

宇宙航空研究開発機構主務大臣評価実績一覧

評価項目	平成25年度 評定		平成26年度 評定		平成27年度 評定		平成28年度 評定		第3期 見込評定		(参考) JAXA自己評価		各府省担当評価項目				
	JAXA	主務大臣	JAXA	主務大臣	JAXA	主務大臣	JAXA	主務大臣	JAXA	主務大臣	平成29 年度評価	第3期 期間評価	内閣	総務	文科	経産	
I.1. (1)衛星測位	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	○	○	○		
I.1. (2)衛星リモートセンシング	(S)	(S)	S	S	B	B	B	B	B	B	A	A	○	○	○		
I.1. (3)衛星通信・衛星放送	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○	○		
I.1. (4)宇宙輸送システム	(S)	(S)	A	A	A	S	S	S	S	S	S	S	○	○	○		
I.1. (5)その他の取組	-	-	-	-	B	B	B	B	A	B	A	A	○	○	○		
I.2. (1)衛星測位	(A)	(A)	B	B	B	B	B	A	A	A	B	A	○	○	○		
I.2. (2)衛星リモートセンシング	(S)	(S)	S	S	A	A	A	A	S	S	A	S	○	○	○		
I.2. (3)衛星通信・衛星放送	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	○	○	○		
I.2. (4)その他の取組	-	-	-	-	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○	○		
I.3. (1)宇宙輸送システム	(S)	(S)	A	A	A	S	S	S	S	S	S	S	○	○	○		
I.3. (2)宇宙科学・探査	(A)	(A)	B	A	C	C	A	A	A	B	A	A	○	○	○		
I.3. (3)有人宇宙活動	(S)	(S)	B	B	S	A	A	A	S	A	S	S	○	○	○		
I.3. (4)宇宙太陽光発電	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○	○		
I.3. (5)個別プロジェクトを支える産業基盤・科学技術基盤の強化策	-	-	-	-	B	B	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	
I.4. 航空科学技術	航空科学技術	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	(1)環境と安全に重点化した研究開発	(B)	(B)	A	A	S	S	S	S	S	S	S				○	
	(2)航空科学技術の利用促進	(A)	(A)	B	B												
	(3)技術基盤の強化及び産業競争力の強化への貢献	-	-	-	-												
I.5. (1)利用拡大のための総合的な取組	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	○	○	○	○	
I.5. (2)調査分析・戦略立案機能の強化	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○	○	○	
I.5. (3)基盤的な施設・設備の整備	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	A	A	B	A	○	○	○	○	
I.5. (4)国内の人的基盤の総合的強化、国民的な理解の増進	(A)	(A)	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	○	○	○	○	
I.5. (5)宇宙空間における法の支配の実現・強化	(A)	(A)	B	A	A	A	A	A	A	A	B	A	○	○	○	○	
I.5. (6)国際宇宙協力の強化	(A)	(A)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	
I.5. (7)相手国ニーズに応えるインフラ海外展開の推進	(A)	(A)	B	B	A	A	A	A	A	A	B	A	○	○	○	○	
I.5. (8)情報開示・広報	(A)	(A)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	
I.5. (9)事業評価の実施	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○	○	○	
II.1. 内部統制・ガバナンスの強化	内部統制・ガバナンスの強化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	(1)情報セキュリティ	(A)	(A)	B	B	C	C	A	A	A	B	A	A			○	○
	(2)プロジェクト管理	(A)	(A)	B	B												
	(3)契約の適正化	(A)	(A)	B	B												
II.2. 柔軟かつ効率的な組織運営	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	○	○			
II.3. 業務の合理化・効率化	業務の合理化・効率化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	(1)経費の合理化・効率化	(A)	(A)	B	B	B	B	B	A	B	B	B			○	○	
(2)人件費の合理化・効率化	(A)	(A)	B	B													
II.4. 情報技術の活用	(S)	(S)	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○			
III~VII 財務内容の改善に関する事項	-	-	-	-	B	B	B	B	B	B	B	B	○	○			
VI.1. 施設・設備に関する事項	(A)	(A)	B	B	B	B	B	B	A	B	A	A	○	○			
VI.2. 人事に関する計画	(A)	(A)	B	B	A	A	B	B	A	A	A	A	○	○			
VI.3. 安全・信頼性に関する事項	(A)	(A)	B	B	C	C	B	B	A	B	A	B	○	○			
VI.4. 中期目標期間を超える債務負担									B	B		B	○	○			
VI.5. 積立金の使途												-	○	○			

※ I. 3. (2)宇宙科学・探査のうち、「①大学共同利用システムを基本とした学術研究」については文部科学省のみが評価を担当。  
 ※平成25年度評価の評定は、「文部科学省所管独立行政法人の業務実績評価に係る基本方針」(平成14年3月22日文部科学省独立行政法人評価委員会)に基づき、平成26年度以降の評定基準が異なるため( )書きとしている。  
 なお、平成25年度評定はが標準である。また、平成26年度以降の評定は、「独立行政法人の評価に関する指針」(平成26年9月2日総務大臣決定)に基づく。  
 ※平成27年1月に宇宙基本計画が改定されたことに伴い、旧宇宙基本計画に準拠していた中期目標等の各項目を新宇宙基本計画で位置付けられた宇宙政策の3つの目標に沿って組替等を27年度末に行った。